

(公表様式2)

特別養護老人ホーム<内容評価項目>(18項目)

A-1 支援の基本		第三者評価結果
①	利用者一人ひとりに応じた一日の過ごし方ができるよう工夫している。	Ⓐ・b・c
②	利用者一人ひとりに応じたコミュニケーションを行っている。	a Ⓒ・c
<p>(特に評価が高い点) 利用契約時に、利用者の趣味と生活習慣や暮らしの意向を確認しながら、利用者の持っている能力を発揮できるよう、趣味活動や外出、居酒屋などを取り入れ、これまでの生活リズムに即したサービスの提供に努めている。また、好きな新聞を購読できることは、これまでの生活習慣のリズムを継続することの一助となる。</p>		
A-2 身体介護		第三者評価結果
①	入浴介助、清拭等を利用者の心身の状況に合わせて行っている。	a Ⓒ・c
②	排せつ介助を利用者の心身の状況に合わせて行っている。	a Ⓒ・c
③	移乗、移動を利用者の心身の状況に合わせて行っている。	a Ⓒ・c
④	褥瘡の発生予防を行っている。	a Ⓒ・c
<p>(特に評価が高い点) 入浴介助について、介護事故防止と入浴機器の操作取り扱い研修を実施し、利用者が安全で快適な入浴ができるよう取り組んでいる。 また、褥瘡予防の取組については、褥瘡対策指針を作成し利用者への栄養ケア計画やケア方法について、研修を実施しながら計画的に対応できるよう取り組んでいる。</p>		
A-3 食生活		第三者評価結果
①	食事をおいしく食べられるよう工夫している。	a Ⓒ・c
②	食事の提供、食事介助を利用者の心身の状況に合わせて行っている。	a Ⓒ・c
③	利用者の状況に応じた口腔ケアを行っている。	a Ⓒ・c
<p>(特に評価が高い点) 食生活の取組について、食事は外部委託業者が施設内で調理しているが、毎月、保健・給食委員会を開催し、多職種間で連携しより良い食事の提供に努めている。 また、誕生会や季節感を反映した選択食(サンマや茸など)を取り入れたり、毎週、曜日を指定しての主菜選択、行事食などを提供している。 併せて、利用者の心身状況や咀嚼・燕下状況など、利用者一人ひとりに配慮した食事の種類を準備している。</p> <p>(改善が求められる点) 口腔ケアについて、食後などに口腔洗浄を実施しているが、歯科衛生士などの指導を受け、利用者に合わせた口腔ケアの実施が望まれる。</p>		

A-4 終末期の対応		第三者評価結果
①	利用者が終末期を迎えた場合の対応の手順を確立している。	a・b・ c
<p>(改善が求められる点)</p> <p>本年、看取り介護準備委員会を設置し検討中であるが、特別養護老人ホームは生活施設でもあることから、終末期ケアに関する指針を早急に検討・策定し、利用者や家族に指針を説明し、同意を得ながら取組むことが望まれる。また、職員が経験が無いことから、看取り介護に関する研修の実施も望まれる。</p>		
A-5 認知症ケア		第三者評価結果
①	認知症の状態に配慮したケアを行っている。	a・ b ・c
②	認知症高齢者が安心・安全に生活できるよう、環境の整備を行っている。	a・ b ・c
<p>(特に評価が高い点)</p> <p>大事にしている好みの縫いぐるみなど、常時肌身離さずにいる利用者など、利用者一人ひとりに寄り添った支援に努めている。</p> <p>(改善が求められる点)</p> <p>対応マニュアルの見直・検討がされていないので、施設全体で現状に即したマニュアルとなるよう見直・検討して欲しい。</p>		
A-6 機能訓練、介護予防		第三者評価結果
①	利用者の心身の状況に合わせ機能訓練や介護予防活動を行っている。	a・ b ・c
<p>(改善が求められる点)</p> <p>生活リハビリを中心としたレクリエーション活動を実施している。利用者の心身状況などを踏まえ、個別の機能訓練計画が策定している。個別機能訓練計画に基づく機能訓練実施結果を評価し、次の計画作成に活かす取り組みすることで、さらに良くなることが期待できる。</p>		

A-7 健康管理、衛生管理		第三者評価結果
①	利用者の体調変化時に、迅速に対応するための手順が確立している。	a (b)・c
②	感染症や食中毒の発生予防行っている。	a (b)・c
③	服薬の誤りがないよう対策を講じている。	a (b)・c
<p>(特に評価が高い点) 利用者の体調変化時の取組について、変化時迅速に因應できるよう、バイタルチェックや体調変化、異変の兆候を把握し健康管理に努めている。</p> <p>また、感染症や食中毒予防の取組として、手指消毒や手洗いの励行、手すりなどの消毒清拭を実施し、清掃も行き届いている。</p> <p>(改善が求められる点) 誤薬防止の取組について、マニュアルがない中で、申し合わせで配薬チェックを行っているが、職員によって対応が統一されていない。マニュアルを作成し統一した対応をして欲しい。</p>		
A-8 建物・設備		第三者評価結果
①	施設の建物・設備について、利用者の快適性に配慮している。	a (b)・c
<p>(特に評価が高い点) 建物は回廊式で廊下もゆとりが感じられる。廊下の出窓には、利用者の趣味を生かした生け花や、キルトパッチワーク作品を飾り、心地良い生活空間となっている。</p> <p>(改善が求められる点) ユニット型の畳スペース空間が活用できていないので、利用者の生活状況に合わせた活用方法の検討が望まれる。</p>		
A-9 家族との連携		第三者評価結果
①	利用者の家族との連携を適切に行っている。	a (b)・c
<p>(特に評価が高い点) 家族などの行事参加案内や、福祉サービスに対するアンケート調査を実施している。また、生活相談員が利用者と家族のかけ橋となり、様々な相談に乗ったり、日用品の買い物などの連絡調整を行い連携を図っている。</p> <p>(改善が求められる点) 施設行事などの機会を活用して、家族との懇談の場を設け、意見や要望などを伺って運営に反映させて欲しい。併せて、アンケート調査の結果を開示して欲しい。</p>		